



令和8年度 帯広市立緑丘小学校 グランドデザイン

「自立」と「共生」 十勝管内教育推進の重点 誰もが自分らしく輝き続ける十勝教育の推進

帯広市教育基本理念 ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながるおびひろの教育

教育理念
次代を担う子ども達を取り巻く環境が急速な技術革新やグローバル化により大きく変化する中において、心身ともにたくましく、豊かな人間性を育てる学校教育を創造する

学校教育目標 校訓
なかよく 豊かな心を持ち、思いやりのある明るい子ども
すこやかに 命を大切に、たくましく生きる子ども
わっしんに 何事もよく考え、進んで学習する子ども
きまりよく きまりを守り、責任感の強い子ども

めざす学校像

活力 信頼 発展

めざす児童像

自律 根気 感謝

めざす教師像

矜持 協働 前進

令和8年度
【学校経営の重点】

学ぶ学校 楽しい学校

～ウェルビーイングの向上を目指して～

指導を揃える

令和8年度 緑丘小学校テーマ【重点達成のための5つの方策】
01 時を守り 場を清め 礼を正し 物事に向き合う緑っ子

・遅刻をせずに登校
・チャイムで始まり
・チャイムで終わる

・下駄箱にくつをそろえて入れる
・丁寧な清掃活動

・進んであいさつ
・廊下を正しく歩く
・並んで移動

・主体的・対話的で深い学び
・当事者意識をもった学びや活動、自治的活動
・生徒指導の視点を全ての教育活動に生かす

02 学びがにつながる

子どもが主役の学びを
■主体的・対話的で深い学びの実装 ※当事者意識
⇒当事者意識(主体性)を高める授業の工夫
■指導をそろえる⇒3点セットのある授業
①見通す活動(課題と解決の見通し)
②振り返る活動(まとめやふりかえり)
③意思表明(対話と合意 自分の考えを深める)
・自分の考えを書き表し、根拠に基づいて説明する
・書く 3J(時間・条件・字数)
■情報活用能力の育成 ⇒ミライシードを切り口に
■体験的活動を大切に ⇒今あるものに価値づけをする
■読書環境充実 ⇒朝読書・ブックル・学校図書館の充実
■個の特性に応じた指導・支援・専門性の高い自立活動展開
■教師の専門性向上
・定期的なミニ研修・一人一公開の確実な実施
・一人一研修・エリア内公開研究会

03 暮らしがにつながる

児童一人一人が「自己指導能力」を身に付ける
■生徒指導の4視点を全ての教育活動に生かす
①「自己存在感」の感受
⇒自分は大切な存在だと感じさせる
②「共感的な人間関係」の育成
⇒お互いを認め合う関係を育てる
③「自己決定の場」の提供
⇒自分で考えて決める体験をさせる
当事者意識 自治活動(児童会活動に価値づけを)
④「安心・安全な風土」の醸成
⇒誰もが意見を言える、失敗しても大丈夫思える居場所
■指導をそろえる
⇒職員による同様の声掛け、同様の取組

04 社会とつながる

地域のチカラを子どものチカラに※社会参画
■「おびひろスクールコラボ」の積極的な実施
■「おびひろ市民学」の積極的な実施
■コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施
■ウェルビーイングに繋げるボランティア・PTA活動
※新たな考えに気づく

05 子どもとつながる

子どもたちに よりよい教育環境を
■学年チーム制
⇒特支担任を含め学年担任の意識をもつ
・学年業務分担 ・担任不在時の相互対応
・学年内「教科分担制」「少人数授業」
・8時10分には教室で児童出迎え
■校務DXの活用
⇒ミライシード徹底活用 紙テスト・ドリル減
■学校納入金の完全口座引き落とし

子どものウェルビーイング 見取りの指標

全国学力・学習状況調査 学校評価アンケートにて : ■「学校に行くのが楽しい」 ■「国語の勉強の内容がよく分かる」
■「算数の勉強の内容がよく分かる」 ■「人が困っているときには進んで助ける」